

## 兵庫県放射線技師会 日本医用画像管理学会コラボセミナー

本セミナーは兵庫県放射線技師会と日本医用画像管理学会がコラボいたしましたして「AI 技術による画像診断支援の活用及び医用画像の管理」をテーマに開催します。

昨今、医療現場においても、診断支援やワークフロー向上を目的として、AI 技術を用いて開発された機能が普及しはじめています。AI 画像の取り扱いを始め、AI 活用の未来像に触れることができるプログラムとしています。各施設での活用にご参考いただけたら幸いです。多数の皆さまのご参加をお願いいたします。

【主催】 兵庫県放射線技師会 日本医用画像管理学会

【日時】 令和 4 年 12 月 4 日 (日) 12 時 45 分～16 時 15 分 ハイブリッド開催

【会場】 兵庫県民会館 11F パルテホール

【参加費】 日本診療放射線技師会会員；無料 日本医用画像管理学会会員；無料  
非会員；500 円

【定員】 現地 80 名 Web 450 名

【参加方法】 兵庫県放射線技師会 HP か下記より参加登録をお願いします

参加用 URL <https://www.jsmim.jp/?p=3003>

### QR コード



#### <プログラム>

開会挨拶 兵庫県放射線技師会会長 後藤吉弘

12:45～12:50

1. 基調講演 座長：兵庫県放射線技師会 廣田 朝司

AI 利活用その前に ～ガイドラインから整理する 知っておきたい留意ポイント～

日々創発 so-hatsu.net 山口 雅和

12:50～13:20

2. 事例紹介 座長：日本医用画像管理学会 板谷 英樹

① Ai 読影支援(SYNAPSE SAI viewer)導入の取り組み

安佐市民病院 今井 康介

13:20～13:40

② 胸部 X 線診断支援 CXR-AID の活用について

- 社会医療法人 同愛会 博愛病院 矢倉 征道 13:40～14:00
- ③ AI 読影支援システム (EIRL) を導入してみた ～もう戻れない医師単独読影の日々～  
正幸会病院 院長 東 大里 14:00～14:20

休憩 14:20～14:30

3. AI 活用の展望 座長：日本医用画像管理学会 板谷 英樹

- ① G 検定を医用画像管理に活かす  
広島記念病院 加藤 雅士 14:30～14:50
- ② AI 解析プラットフォームの展望について  
エムスリー株式会社 代表取締役 杉原 賢一 14:50～15:15
- ③ Web3.0×医療について  
アミン株式会社 井上 裕紀 15:15～15:40

4.特別講演 座長：日本医用画像管理学会 井原 完有  
医用画像管理と AI

大阪公立大学医学部附属病院 片山 豊 15:40～16:10

閉会挨拶 日本医用画像管理学会副会長 井原 完有 16:10～16:15

※プログラムは予告なく変更になる場合があります。

※各種ポイントなどは兵庫県放射線技師会及び日本医用画像管理学会ホームページでご確認ください。

お問い合わせ 姫路赤十字病院 放射線技術部 岩見 守人

MAIL [morihito585@gmail.com](mailto:morihito585@gmail.com)

TEL 079-294-2251 (内線 3684)